



2025年8月14日

各 位

会社名 株式会社オルツ
代表者名 代表取締役社長 日置友輔
(コード番号：260A 東証グロース)
問合わせ先 経営企画部部长 浅沼達平
TEL. 050-1780-3052

2025年12月期半期報告書の提出期限延長申請の検討に関するお知らせ

当社は、2025年8月14日が提出期限であります2025年12月期半期報告書につきまして、提出期限の延長申請を検討しておりますことをお知らせいたします。

記

1. 半期報告書提出期限延長に係る承認申請の検討

当社は、2025年7月29日付け「(差替え)第三者委員会の調査報告書(公表版)公表に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、第三者委員会による調査の結果、当社の「AI GIJIROKU」に関する販売パートナーから受注し計上した売上の大半に関して、広告宣伝費又は研究開発費の支払名目で資金を支出し、当該資金について広告代理店を経由する形で一部の販売パートナーに対して支払い、最終的に当該販売パートナーから支払を受けることにより売上代金を回収していた事実などが確認されたとして、売上高、広告宣伝費及び研究開発費が過大計上されたとの指摘を受け、連結財務諸表及び財務諸表に与える最終的な影響額の確定作業を進め、過年度の有価証券報告書及び内部統制報告書の訂正作業を進めております。

また、2025年7月30日付け「民事再生手続開始申立てのお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社は、スポンサー支援による再生を目指すとともに、不適切な会計処理に起因して発生する可能性のある債務の公平かつ適切な対応を企図して、東京地方裁判所に民事再生手続開始の申立てを行い、同年8月6日に開始決定を受けました。

このように、当社におきましては、過年度の有価証券報告書及び内部統制報告書の訂正作業だけでなく、民事再生手続も進めており、各対応に時間を要しております。そうした中で、2025年12月期半期報告書の提出期限までに過年度の有価証券報告書及び内部統制報告書の訂正が完了せず、また、財務数値の検討及び監査手続にも時間を要するため、提出期限までに監査報告書を受領することができないと判断し、2025年12月期半期報告書の提出期限の延長に係る承認申請を検討することといたしました。

なお、以上と並行して、当社は、2025年12月期第1四半期及び第2四半期の決算(決算短信)の発表の準備、並びに過年度の決算短信等の訂正作業を進めておりますが、2025年12月期半期報告書と同様に、決算数値の確定に時間を要することから、当社株式が上場廃止となる2025年8月31日までにTDnetを通じて開示することは困難であると判断しております。

2. 今後の見通し

2025年12月期半期報告書の提出期限延長申請に関し、方向性が定まった段階で速やかにお知らせいたします。

また、決算短信の発表等に関し、準備が整いましたら、当社ウェブサイトにおいてお知らせいたします。

以 上